

広報

くのへ

2018
No.729

12

ねえ、お母さん

これ何かなあ？

(10月28日、ハイハイレース)

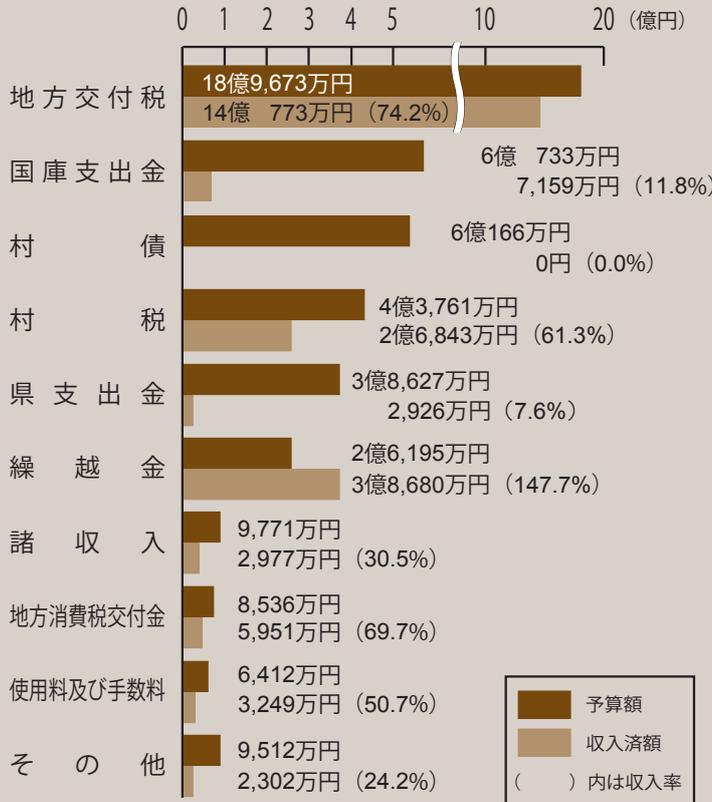
【村産業芸術文化まつり】 関連記事4～5ページ

主な内容

平成30年度上半期の財政状況……………	2～3	二戸地区郷土芸能発表会……………	10
村産業芸術文化まつり……………	4～5	戸田小学校なめこ植菌体験……………	12
幼保園児を募集……………	8	もみじ祭り&東向山ウォーキング……………	20

一般会計歳入の状況

- 予算額 45億3,386万円
- 収入済額 23億 860万円
- 収入率 50.9%



※その他は、地方譲与税、繰入金、分担金及び負担金など

平成30年度 上半期の財政状況

(9月30日現在)

村の家計簿を公表

一般会計予算は45億3386万円に

村の予算は村税、国や県からの補助金、交付金などで賄われています。村では年に2回、財政状況を公表しています。今月は、平成30年度上半期(4月1日から9月30日まで)の一般会計・特別会計の予算執行状況や公有財産、地方債の残高などをお知らせします。

■予算は前年同期とほぼ同額

平成30年度一般会計の当初予算は36億4630万円でした。その後、3度の補正を行い、8億8756万円が追加され、9月末現在の予算総額は45億3386万円となっています。前年同期と比較すると2878万円(0.6%)の減となりました。

■農林水産業費が

5億7000万円、消防費が1億5106万円、土木費が9503万円減となる一方、8月15日から16日にかけての豪雨などにより災害復旧費が7億8484万円増えています。内訳として道路や河川など土木費が5億3404万円、農地や水路などの被災が2億2448万円、林道災が2632万円となっています。そのほか民生費では、国保特別会計繰出金の増加などにより、1204万円増えています。

■歳出執行率26%

歳入の収入済額は23億4860万円、収入率は51.8%となっており、前年同期を5.1ポイント上回っています。一方歳出は、11億9368万円を支出して執行率26.3%となり、前年同期より11.5ポイント低くなっています。

■村債残高42億円

村債(借金)の残高は、42億2185万円、前年同期から1億7838万円増えています。村民一人当たり約73万円の借金になります。一方、基金(貯金)の残高は前年同期より8375万円増の50億75万円となっています。



豪雨など災害の被害による復旧に使われます

公有財産・基金の状況

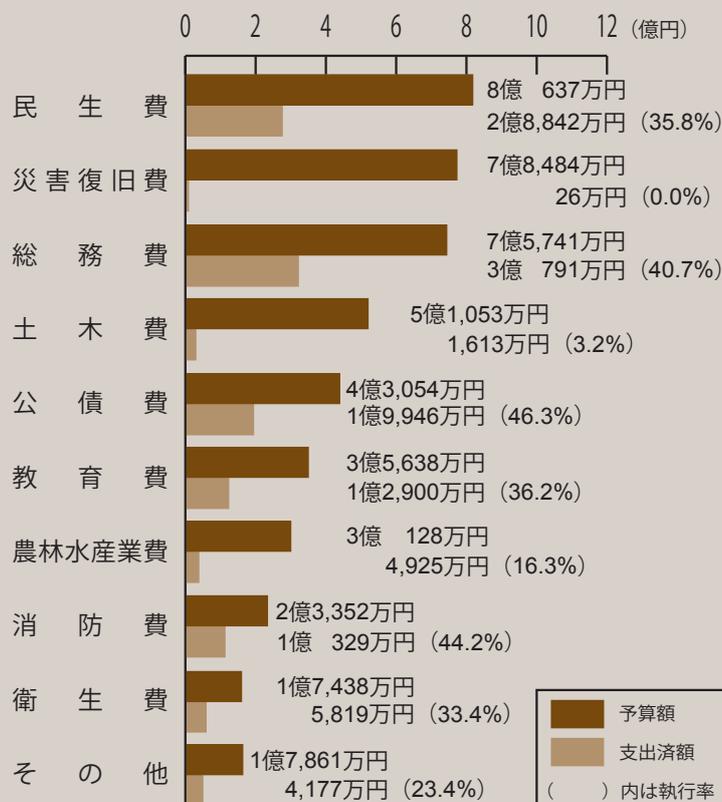
区分	9月30日現在高	3月31日との比較
土地	998,004㎡	±0㎡
建物	64,763㎡	+152㎡
有価証券	416万円	±0万円
出資による権利	7,549万円	±0万円
物件	公用車・消防車など79台	±0台
財政調整基金	41億4,958万円	+7,590万円
人材育成基金	1億円	±0万円
減債基金	2億7,648万円	+4万円
地域振興基金	3億9,698万円	±0万円
その他の基金	7,771万円	-1,508万円

村債の状況

区分	9月30日現在高	3月31日との比較
政府資金	30億2,264万円	+3億4,767万円
地公体金融機構	8億896万円	+5,081万円
市中銀行など	3億8,583万円	-2,682万円
共済など	102万円	-14万円
岩手県基金	340万円	±0万円
合計	42億2,185万円	+3億7,152万円

一般会計歳出の状況

● 予算額 45億3,386万円
 ● 支出済額 11億9,368万円
 ● 執行率 26.3%



※その他は、商工費・議会費・予備費

水道事業会計の状況

◎収益的収入と支出…主に飲料水を作るお金

予算額は前年度同期と比べ664万円(4.7%)の減となっています。

(単位:万円)

収入	科目	予算額	収入済額	支出	科目	予算額	支出済額
	水道料金	11,902	6,188		浄・配・給水費用	4,171	1,539
一般会計補助金	75	0	施設等減価償却費	5,626	0		
その他の収益	1,341	7	企業債利息償還金	1,312	672		
合計	13,318	6,195	その他(総係費含む)	2,209	422		
			合計	13,318	2,633		

◎資本的収入と支出…主に施設を整備するお金

支出の予算額は前年度同期と比べ2,439万円(29.4%)の増となっています。支出超過分は、内部留保資金で運営しています。

(単位:万円)

収入	科目	予算額	収入済額	支出	科目	予算額	支出済額
	国庫補助金	0	0		施設改良費	5,320	1,001
一般会計補助金	628	0	老朽管更新事業費	0	0		
一般会計出資金	0	0	営業設備費	583	0		
建設改良補償金	2,001	378	企業債償還金	4,825	2,396		
企業債	0	0	合計	10,728	3,397		
負担金	487	0					
合計	3,116	378					

特別会計の状況

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	6億4,963万円	2億3,780万円 (36.6%)	2億3,878万円 (36.8%)
後期高齢者医療	6,144万円	1,613万円 (26.3%)	1,194万円 (19.4%)
農業集落排水事業	3,648万円	241万円 (6.6%)	1,310万円 (35.9%)
下水道事業	1億5,709万円	1,748万円 (11.1%)	5,973万円 (38.0%)
索道事業	2,422万円	1万円 (0.0%)	158万円 (6.5%)
戸田財産区	519万円	244万円 (47.0%)	156万円 (30.2%)
伊保内財産区	771万円	8万円 (1.0%)	273万円 (35.4%)
江刺家財産区	634万円	166万円 (26.2%)	109万円 (17.2%)
合計	9億4,810万円	2億7,802万円 (29.3%)	3億3,051万円 (34.9%)

※収入済額より支出済額が多い会計については、会計間で一時運用を行っています。

第32回 産業・芸術文化まつり



ゴールまであと少し、会場の温かな視線が注がれます

芸術を通して
造詣を深める

第32回村

産業・芸術文化まつりが、HOZホールなど3会場で開催されました。10月26日から28日にかけては展示部門と

食堂部門、BIGバザールが、11月3日には、発表部門がそれぞれ行われ、村内外から多くの来場者が訪れました。

展示部門では、美術作品や絵画、盆栽、園児や学生の作品などが所狭しと展示されました。訪れた人は、気に入った作品を見つけては足を止め、造詣を深めていました。食堂部門では、ラーメンやとりめしなどが販売され、お昼には、親子連れや芸術作品を鑑賞に訪れた人たちが多く来店。笑顔で味わっていました。



よーく狙いを定めて…



温かな語り引き込まれます



かけ早食い世界選手権で賞状を受け取った参加者



「あの青い空のように」を歌う山根小の児童 14人



保育園児の作品に足を止め観賞

27日と28日の2日間、村体育センターでは、BIGバザールが開かれました。商工会や村内企業などによる出展や、消防署と自衛隊による展示や体験などが行われ、多くの人でにぎわいました。イベントには老若男女が参加しました。「寿司食いねー」では、わさび入りの2貫の寿司を引き当て、すべて食べきった人に、商品券がプレゼントされました。わさびが当たった人は涙を流したり、何食わぬ顔

で食べたりと、悪戦苦闘しながら挑戦していました。

「赤ちゃんハイハイレース」には、8人の赤ちゃんが出場しました。お母さんはハイハイしてもらおうと、名前を呼び、ぬいぐるみなどで誘導しました。喜んでハイハイする子や泣きながらその場で座り込んでしまう子など、さまざまな子がいて、会場からは応援の声がかりました。

「そばかけ早食い世界選手権」も行われました。出場者は、そばかけを堪能しながらも、熱々のかけをほお張って高記録を目指しました。田澤太朋さん(山根)が1分47秒で前回の世界新記録を更新。2位、3位の出場者と喜びを分かち合っていました。友人同士で訪れたという、野辺地トシさん(田代)と野辺地マツコさん(同)は、「HOZホールで展示を見たり、BIGバザールでいろいろな店をまわって食べ物



サーモンのにぎりを一口、商品券を手にするのは!?

を買ったりと楽しかった」と満足げに話しました。

11月3日には、発表部門がありました。ステージ上で合唱や踊りなどが発表されました。練習から培われた、ぴたりと息の合った合唱や一体感のある踊りなどが披露され、出演者には温かな拍手が送られています。

来場者は、作品展示や舞台発表を通して、芸術に対する造詣を深めていました。そして、芸術の秋も堪能していました。

九戸中学校 創立40周年



「栄光の架橋」を合唱しました

功績と発展を 歌声に込めて



九戸中学校開校当時の上空写真（昭和54年）

平成										昭和				年					
30	25	20	19	17	15	14	10	9	7	6	60	54			月				
11月10日	5月20日	11月8日	2月6日	11月1日	12月10日	11月19日	11月26日	2月1日	11月15日	11月6日	11月15日	10月15日	11月1日	7月31日		7月29日	4月5日	4月2日	
創立40周年記念式典	太陽光発電システム設置完成	創立30周年記念式典	全国スキー大会出場	県中学校人権作文コンテスト最優秀賞	校舎大規模改造工事完工	P T A が優良 P T A 文部科学大臣表彰を受賞	第1回県中学校総合文化祭「政実太鼓」出場	全国中学校スケート大会出場	創立20周年記念式典	全国保健体育優良校受賞	村合併40周年記念植樹	野球部が新人戦県大会で優勝	武道館が完成	九戸中学校プール完成	県中総体体操部（男子）団体優勝	第1回入学式	3中学校が統合し、九戸中学校開校		出来事

【40年間の主な出来事】

11月10日の九戸中学校では、同校の創立40周年記念式典が開かれました。記念式典には、在校生のほか歴代の校長先生や P T A 会長などが出席。40周年の節目を祝福しました。

式典の前には、3年生が江刺家神楽を披露。華やかな幕開けとなりました。生徒代表あいさつとして、生徒会長の中道要介さん（3年）が「これまでの先輩方が作り上げてきたものが次の代へと継承していくことが、私たちの使命であると思う。歴史を積み重ねていった時に、九戸中学校はますます良い学校となる事を願っています」と期待に胸を膨らませました。また、第10代から第12代の校長先生3人と第14代から第19代の P T A 会長6人に感謝状と記念品が贈呈されました。全校生徒は吹奏楽部の伴奏により、「栄光の架橋」を合唱。会場からは温かな拍手が送られました。40年間で築かれた功績とこれからの発展が歌声に込められ、式典は幕を閉じました。

村商工会青年部 創立50周年



誓いの言葉を部員一同で読み上げました

昭和43年創立から 地域振興発展に尽力

10月20日、村公民館H O Zホールで、村商工会青年部創立50周年記念式典と記念講演が行われました。記念式典では、18代目にあたる現青年部長の吉田一幸さん（伊保内上）から、式辞が読み上げられました。吉田さんは、「村民の皆さまと共に地域の自然や文化を次世代に受け継ぎ、誰もが住みたいと思う街づくり活動を推進していきたい」と式辞を述べ、青年部のさらなる発展に期待を込めていました。また、第16代部長の尾友二雄さん（伊保内上）

と第17代部長の上山敦史さん（同）には、感謝状と記念品が授与されました。岩佐大輝さん（いわさだいき）を講師に招き、「地域に埋もれる資源の掘り起こしから地域活性化」と題した記念講演が行われました。地域振興の発展に関する講演内容に、青年部員や来場者は、岩佐さんの話に耳を傾けて聞いていました。

村商工会青年部は、1968年（昭和43年）に創立。被災地支援やイベント事業の参加協力などを通して、地域振興の発展に尽力してきました。



創立10周年記念大会での記念写真（昭和54年）

平成									昭和						年			
30	29	28	24	23			20	10	63	58	56	54	52		43	月日		
10月20日	7月26日	9月7日	3月27日	7月9日	5月3日	4月16日	4月6日	3月27日	10月26日	11月8日	10月9日	5月4日	4月27日	2月18日	11月19日	6月21日	10月	
創立50周年記念式典の開催	デビッド・マシューズJAZZコンサート	台風10号被災地支援活動物資運搬	野田村震災支援活動	まさざね館オープンイベント	被災地支援陸前高田高校野球部合宿誘致	被災地支援備品清掃活動	野田村商工会支援活動	野田村震災支援活動	創立40周年記念式典の開催	創立30周年記念式典の開催	創立20周年記念大会の開催	久慈大火義援ボランティア活動	村公衆衛生組合連合会功労表彰受賞	創立10周年記念大会の開催	県公衆衛生組合連合会三戸支部感謝状受賞	第1回ふるさとクリーン作戦	村商工会青年部設立	出来事

【50年間の主な出来事】



保育園・幼稚園 園児を募集!



平成31年度の村内保育園と幼稚園の入園の申し込みを受け付けます。幼児の入園を希望する人は、関係書類を持参して申し込んでください。

■受付期間

12月3日(月)～14日(金)

■受付場所

保育園：役場住民生活課

幼稚園：村教育委員会、ひめぼたるこども園

■入園できる児童

◇保育園◇

保育園に入園できるのは、

- ①会社勤めなど家の外で働いている
- ②家庭で家事以外の仕事をしている

- ③妊娠中、または出産後間もない
- ④病気やけが、または精神や体に障がいがある
- ⑤病人や心身障がい者などの世話をしている

などの理由で、家庭で保育ができない場合となります。

◇幼稚園◇

満3歳以上の幼児

■入園の申し込み

各幼保施設か役場住民生活課などで申し込み用紙を受け取り、必要事項を記入の上、役場住民生活課などへ提出してください。

■持ってくる物

- ①保護者の印鑑
- ②就労証明書(受付場所にて配布。申込書類に含まれています)

■調べておくこと(申込書類に記入が必要です)

同居している家族全員の氏名、生年月日、障がいの有無、課税の有無

■保育料について

前期分(4月～8月)

は平成29年分の村民税の額、後期分(9月～3月)は平成30年分の村民税の額を基に算出します。

※子どもが3人以上の世帯においては、村内幼保施設に入園する児童の保育料は無料となります。

■入園の決定

申込書類を審査し、後日入園決定通知を送付します。なお、申し込み時に入園希望の保育園などを記入してまいります。各施設の定数などによって希望に添えない場合があります。

園児を募集する施設

施設名	電話番号	対象年齢	定員	通常保育時間	開所時間
伊保内保育園	42-2208	生後6カ月以上	80人	8:00～16:00	7:15～18:15
戸田保育園	43-2315	満1歳以上	45人	(※延長保育) 18:15～19:15	
(幼保一体型) ひめぼたるこども園	41-1300	保育園 満2歳以上 幼稚園 満3歳以上	60人	8:00～15:00 (※預かり保育) 15:00～18:00	

■問い合わせ

▽保育園：住民生活課地域福祉班(☎42-2111)内線202)

▽幼稚園：村教育委員会教育総務班(☎42-2111)内線333)

農業の担い手応援します！

村では、新規就農者（研修者）支援対策事業を行い、農業の担い手を応援しています。3年間の生活費を支援していますので、あなたも農業を始めてみませんか？

【支援内容】

生活費を3年間（営農研修期間）支援します。

○単身者世帯

月額 10万円

○夫婦2人世帯

月額 13万円

○夫婦と子ども世帯

月額 15万円

【募集要項】

■応募資格

専任指導員による指導のほか、農業短大、農業改良普及センター、農協、そして先進的な農業経営を行っている農家などの協力をいただき、農作物の栽培、経営管理など、農業経営に必要なノウハウの指導を行います。

○新規学卒者、Uターン者などで、独身者はおおむね30歳以下、既婚者はおおむね40歳以下の人。

○村外からの転入者は、引き続き村内に居住し営農できる人。

■条件など

○村と研修などの契約を締



新規就農者研修農場

結し、村が指定した施設などで研修を行うこと。

○研修を中断した場合および就農しなかった場合は、助成金を返還していただく場合があります。

○書類および面接審査を行います。

■募集人数

若干名

■募集期間

2月28日（木）まで

■申し込み・問い合わせ

（株）ナインズファーム（村山村開発センター内 ☎42-2111 内線218・山本）または農林建設課（☎42-2111 内線241・浅水）

小中学校建設等整備委員会を設置

平成30年8月にまとめられた「望ましい教育環境基本計画」の推進に向けて、校舎建築整備などを検討するため「村小中学校建設等整備委員会」が設置され、第1回の委員会が10月31日に開かれました。

委員は、村議会議員代表、学識経験者、小中学校長・保育園長代表、小中学校保育園保護者代表、一般公募委員の11人で組織されています。

第1回委員会では、「生きる力」を身に付けた村の子どもたちの将来像実現のため、整備方針の方向性について各委員から意見が出されました。今後視察などを行いながら委員会を重ね、校舎建設の提案を行います。

会議の詳細は、村ホームページをご覧ください。

役職	氏名
◎ 盛岡大学短期大学部教授	嶋野 重行
◎ 盛岡市建築住宅課	上 柿 信
○ 江刺家小学校長	高橋 俊明
○ 九戸中学校長	吉田 竜二郎
○ ひめはたるこども園長	上山 恵子
○ 村PTA連合会長	秋元 光浩
○ 村PTA連合会副会長	和田 伸一
○ 村保育施設保護者会連合会長	下高山 朋徳
○ 公募委員	松本 稔
○ 公募委員	栗谷川 健一

※◎は委員長、○は副委員長

m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当 ☎ 42-2111 (内線 167) へお寄せください。

二戸地区郷土芸能発表会 郷土芸能の世界を堪能

11月3日、HOZホールで第45回二戸地区郷土芸能発表会が開催されました。この発表会は、二戸地区の4市町村持ち回りで行われ、今年は当村で郷土芸能が披露されました。出演団体は、当村と二戸市、軽米町、一戸町から7団体。当村からは、荒谷獅子踊り保存会と九戸神楽保存会、瀬月内神楽保存会、江刺家神楽保存会の4団体が出演しました。

4つの市町村で長年受け継がれてきた「盆舞」や「虎ノ口」、しめきりまい「注連切舞」などの演目が発表されました。同じ名前の演目でも各地域によって動作が違い、それぞれの違いや優麗な舞に来場者は郷土芸能の世界を堪能していました。



「切り舞」を舞う江刺家神楽保存会



大勢の観客を前にして
「ケンマス」を披露しました



息の合った跳躍をする
瀬月内神楽保存会の「盆舞」

HOZホールで園児に読み聞かせ 温かな朗読にほっこり

11月12日、HOZホールでくのへ朗読会が開かれました。女優の樹原ゆりさんがHOZホールを訪れ、4冊の絵本を園児たちに読み聞かせました。

村内3つの保育園、幼稚園から園児が集まり、朗読を聞きました。樹原さんは「ありこのおつかい」や「まんてんべんとう」など4冊の絵本を、登場人物にあった声を使い分けながら感情豊かに朗読。スクリーンに映し出された絵本の場面に合わせ、音楽が流れるようになっていて、園児たちはスクリーンに釘付けになっていました。

樹原さんの心温まる朗読に会場は、ほっこりとした雰囲気になっていました。



優勝を勝ち取った「ちよこじUSA」チーム

ちびっ子綱引き大会 はつらつとした声響く

村体育センターでは、11月4日にちびっ子綱引き大会が開かれました。村内の各小学校から8チーム出場。体育館には、はつらつとした明るい声が響き渡りました。

各チームは優勝を目指そうと、白熱した戦いが繰り広げられ、保護者や先生などから声援が飛びました。審判の「ステディ、プル」の掛け声がかかると、児童は懸命になって綱を引いていました。

今大会で上位入賞したチームを紹介します。(敬称略)

- ①ちよこじUSA (長興寺)、②ちよこじ10☆テンスター(長興寺)、
③山小イーグルス (山根)、③勝つDON! (江刺家)



朗読する樹原さん(丸枠内)
朗読を聞き入る園児と



岩手県教育表彰を受章した伊保内利一さん

保健管理活動の向上に尽力 伊保内利一さん県教育表彰

村内の幼稚園や小中学校で学校歯科医を務めている伊保内利一さん（69）＝伊保内上＝が、県教育表彰を受章しました。

伊保内さんは、昭和55年4月からの38年間にわたり、村内学校歯科医として保健管理活動の向上に尽力してきました。現在も健康教育に対する助言指導を積極的に行っています。また、村学校保健会においても、平成10年4月から現在まで副会長や会長、顧問を歴任しています。

受章に際して伊保内さんは、「皆さまのご支援ご協力のおかげで、この表彰状をいただくことができました。これからも村内の児童、生徒の健康増進のために努力していきたいと思っております」と喜んでいました。



江刺家神楽連舞の一つ



九戸神楽保存会は「注連切舞」を披露



ステージショーを見る来場者と中村美由紀さん（丸枠内）

瀬月内川流域収穫祭 訪れた人々に幸せ広がる

瀬月内川流域収穫祭は、10月21日に旧宇堂口小学校体育館で開かれ、地域住民などが多数来場しました。

先着100人に新米2キログラムがプレゼントされるということもあり、整理券をもらおうと多くの人が列をなしました。また、お米や野菜などが当たる抽選会への抽選券も配布されました。ステージショーは、民謡ショーと歌謡ショーの2部構成で行われました。民謡ショーには水梨一座の中村美由紀さん、歌謡ショーにはハッピーレコードの前川原チカ子さんが出演。歌声を聴こうと多くの人が集まりました。

抽選に当たった人や、ショーを見に来た人など、訪れた人々に幸せが広がっていました。

かけ祭り&オドデ館収穫感謝祭 かけ作りの方法習得

10月20日、かけ祭りとオドデ館友の会収穫感謝祭が道の駅おりつめで開かれ、村民や行楽客などでにぎわいました。

収穫感謝祭では、つきたてのお餅のお振る舞いや鶏肉の鉄板焼きの販売などが行われ、匂いに誘われた客で長蛇の列ができていました。また、かけ祭りは、かけのお振る舞いやそばかけ作りの体験が行われました。かけのお振る舞いでは、だしみそと赤みそ、白みその3種類が提供され、食べた人は好みの味を見つけていました。そして、そばかけ作り体験に参加した来場者は、かけの作り方を一から教わって、かけ作りの方法を習得していました。



村生活改善グループから教わりそばかけの生地を切る参加者

戸田小でなめこの植菌体験

10月29日、戸田小学校の3、4年生13人は、宇堂口の山林でなめこの植菌体験をしました。夏井謙一さん(瀬月内)など4人が指導をしながら、進めていきました。

児童は、植菌をするための原木を一人一人抱え、重さを体感しました。植菌体験では、はじめに原木に穴を開けるために使う、電動ドリルの使い方を教わりました。教わった注意点などを守りながら、手際良く穴を開けていきました。児童の中には、普段使っているという子もいて、上手に電動ドリルを使いこなしていました。穴を開けた後は、



電動ドリルで穴を開ける児童



ハンマーを使い植菌していきます

その穴になめこの菌を植えつけていきました。ハンマーを器用に使い、すべての穴に植菌。その原木を積み上げ、ブルーシートを掛け完成となりました。

児童たちはネイチャーゲームも楽しみました。自然の楽しさに気づくことを目的としたこのゲーム。動物に関するヒントを5つ出してもらい、その動物の名前を当てる動物当てゲームに児童たちは大盛り上がりしていました。

体験後には大きな天然なめこがプレゼントされ、「みそ汁などで食べてみたい」と喜んでいました。

主体的・対話的で深い学びを目指す。

11月6日、伊保内小学校で授業力向上研修会が開かれました。講師として弘前大学教育学部の中野博之教授を招き、教員の授業力向上を図りました。研修では、中野教授による算数の示範授業や授業の改善に関する講義が行われました。

主体的・対話的で深い学びを目指す事を目的とした研修。参加した小中高の教員と盛岡大学の学生たちは、メモを取る筆を走らせていました。



中野教授から数学を教わる5年生の児童

新成人が本を33冊寄贈

今年度成人を迎えた新成人43人の皆さんから、記念として本を寄贈いただきました。

村内の子どもたちが本に親しみをもち、想像力を膨らませてほしいという願いを込め厳選された、児童向けの図書33冊です。

村では公民館



新成人43人から児童向けの本33冊を寄贈いただきました

図書室で活用させていただきます。ぜひ、図書室に足を運び、手に取って読んでみてください。

新春書き初め大会

新春恒例の書き初め大会を開催します。年頭に当たり、気持ちも新たに書き初め大会に参加してみませんか？

期 日 平成31年1月6日(日)

場 所 HOZ ホール

《日 程》 8:30 受付開始
9:00 開会式
9:20 席書
10:30 閉会式

◆申込方法

- ①小中学生については、各学校で参加希望者を取りまとめます。
- ②高校生・一般については、各戸に配布予定のチラシにて申し込みください。

◆申込期限 12月18日(火)

◆申込先 村公民館 (☎42-2111 内線312)

友達の輪 44



関口綾さん

27歳・南田

- ◆妻の千絵美さんと7歳と4歳の息子2人、父の5人で暮らしています。
- ◆趣味は？ マラソンをする事が好きで、11月23日に行われた日報駅伝の選手として出場しました。
- ◆やってみたいことは？ 日報駅伝で良い順位をとってみたいです。
- ◆休みの日は？ 子供とマラソンを楽しんでます。
- ◆一番の思い出は？ 中学生と高校生の時、バレーに熱中したことです。
- ◆幸せに感じる事は？ 一日が終わって布団に入った時が幸せに感じます。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

元気スマイル 45



宮澤まさ子さん

(南田)

- ◆23歳の時に結婚し、子供4人を育てました。現在は旦那さんと2人で暮らしています。
- ◆趣味は？ 陶芸や手芸などアート作品を作ることです。
- ◆普段していることは？ 伊保内高校や軽米高校など3つの高校で美術を教えています。
- ◆元気の秘けつは？ おしゃべりをしたり体を動かして、やりたいことをやること。
- ◆今後の目標は？ 油絵の大作を描き、出品する事です。

むらの文芸

第367回くのへ俳句会

菅野 岑子

田村 畦畔

空濛からぼりになだれて咲くや葛の花
 香りよき扇の風を送らるる
 ソーダ水小さき恋のはじけたる
 路地折れて続く木立や蟬時雨
 蜻蛉とんぼを連れて下るや山男
 神々の集う出雲へ秋の旅
 神々の御座おさす大社の秋日和
 客船に揺られ一夜の秋の海
 救急車隣家に止まる秋の宵
 ふみ女さん窓辺に御所湖秋の景

障子貼る手まめなことは母ゆずり
 病むと聞き逝きしと聞くや桐一葉
 オカリナの音色やさしき秋の澄む
 ふる里の風情ひとしお吊し柿
 银杏散る寺領は風の寄りどころ

冬部 雪女

渡 赤藤

秋寒や種々雑草も色あせる
 障子貼り不器用ながらあと二間
 重ね着の姑の貫禄九十六
 二人居て昭和の生れ置きこたつ
 村の秋五感くすぐる景色かな
 朝寒や二ヶ月臥して麻痺未だ
 手も足も心も看取られ桐一葉
 三秋や機能回復励む日々

高島ふみ女

泡沫の朝霧晴れしダム湖かな
 麻痺残る指さすりつつ夜の長し

館村 青村

桐一葉はらりと朝の静寂かな
 梵音に響く木魚や寺紅葉
 村人の一人が叙勲文化の日
 登校の子等一列に今朝の冬
 五目飯美味し九戸の今年米
 目と鼻の先きの役場や冬灯し

【十月席題詠より】

鱗雲生きし実感峽の空 (畦畔)
 秋草や次の命の實を結ぶ (雪女)
 落日を宿す遠嶺の鱗雲 (雪女)
 もみずるや悲恋の哀話「安の滝」 (雪女)
 穏やかに陽は天に在り里紅葉 (青村)
 まさざねの里やこよなく秋澄めり (青村)



女性教室でかつけ作り体験

11月6日、村公民館で女性教室が開かれ、23人が参加しました。

今回の11月講座では、食の匠である山下ミヨさん(泥の木)と桂川祥子さん(川向)を講師に、そばかつけ作りを体験しました。山下さんが生地のをね方や伸ばし方、三角形に切るコツなどを参加者に指南。手慣れたかつけの作り方に参加者からは、驚きの声が上がっていました。講師の先生から聞いたポイントを抑えながら、かつけの生地をこねたり四角形



そばかつけや天ぷらなどを食しました



打ち棒で丸く伸ばしていきます

に伸ばしたりしながら、そばかつけを作っていました。

そばかつけの他にも元天ぷら職人の南雄二郎さん(山屋)を招き、さつまいもやえびの天ぷらなど4種類を揚げてもらいました。南さんは流れるような手さばきで天ぷらを作りました。サラダ油の他にもごま油を入れるなど、こだわりの天ぷらを揚げていました。参加者は会話を弾ませながら、丹精込めて作ったかつけと南さんが揚げた天ぷらを口に運んでいました。

村長杯パークゴルフ大会



熱い視線が注がれる中、第1打に力を込めます

10月14日、くのへパークゴルフ場では、九戸村長杯パークゴルフ大会が開かれました。

爽やかな秋風のなか、村長杯を勝ち取るうと139人のプレーヤーが参加しました。参加者は4人1組のペアになり、各コースを回り汗を流していました。本村の上位入賞者を紹介します。(敬称略)

- 男子の部 ②坂本安勝
- 女子の部 ①玉川のり子

東洋大学教授による講演会

～毎日の健康と長寿の決定要因～

生涯学習アカデミー・

女性教室では、健康についての合同講演会を開催します。

■場所

H O Zホール

■講師

東洋大

学経済学

部経済学

科 鈴木

孝弘教授

■申込日時

12月10日(月)まで

どなたでも参加できますので、ぜひ講演を聞いてみませんか。

■申し込み・問い合わせ

村教育委員会生涯学習

班(☎42・2111内線

305 担当・野田)

■日時

12月13日(木)

午後1時30分～午後3時

主な講演内容

- 長生きの条件とは?
- 血液型の影響は?
- 活性酸素が鍵
- 長寿遺伝子サイチユインとは?
- 金さん・銀さんの長寿の秘密
- ダイエットと適度な運動が大事
- 栄養失調に注意
- プロカインとは?

九 戸 中 学 校

創立 40 周年記念式典

九戸中学校は、今年度40周年の節目を迎え、11月10日に記念式典を行いました。九戸村、九戸中学校に關係する方々をお迎えし、歴代の校長先生や歴代のPTA会長9名の方に感謝状を贈呈しました。また、記念事業の一つである吹奏楽部の楽器をそろえることができ、その楽器を用いて、感謝の意を込めながら全校合唱の演奏を行い、来賓の方々からお褒



全校生徒がステージへ

めの言葉をいただきました。今回の記念事業全般を通して、多くの方々への支援をいただいたことに感謝し、九戸中学校があらためて地域

伊 保 内 高 校

進路に向けて

1学年主任 平井 恵美子

先日、1年生・2年生ともに大学や企業を見学する機会がありました。1年生は二戸市のSWS東日本株式会社、社会福祉法人いつつ星会、株式会社二戸サン

の方々に支えられて40周年を迎えることができた事を実感いたしました。
(副校長 山崎弘貴)

トップを見学しました。生徒たちは大いに刺激を受けたようで、会社の方に自発的にたくさんの質問をしていました。大学は盛岡大学と岩手県立大学を見学しました。初めての大学見学で、施設の広さや学習をする環境が整っていることに、感銘を受けていました。2年生は岩手日報社制作センターと盛岡大学を見学しま

した。岩手日報社では会社見学をしながら、新聞の作り方を説明していただき、熱心に説明に聞き入っていました。1、2年生とも貴重な機会をいただいたと思います。
現在、3年生の中にはこれから受験を控えて面接練習や小論文の学習をしている生徒がいます。そのひたむきな姿勢を見て、努力が実る事を心から願っています。また、同時に現在の1、2年生も自分の将来の進路選択に思いをはせながら、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

Books ❖ 今月のおすすめ図書

森家の討ち入り

諸田 玲子 著／講談社



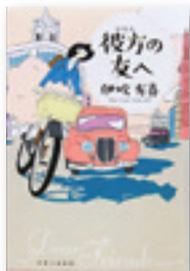
知られざる忠臣蔵。赤穂四十七士には、隣国・津山森家の旧臣三人がいた。光を浴びる事なかった男たちと彼らを支えた女たちによる心震わせる戦いを描く渾身歴史小説。

彼方の友へ

伊吹 有喜 著／実業之日本社

「あの人は生きてくれたの?」

平成の老人施設でまどろみながら暮らす佐倉波津子に手渡された可憐な箱は70余年の歳月を越えて届けられたものだ。戦時中の東京で雑誌づくりに夢と希望を抱いた人々。



いつのまにか忘れてしまった34の大切なこと

中山 和義 著／実業之日本社



この本に書かれているお話はすべて本当であったことです。

かつて子どもだった私たちがみんな持っていたはずの素直さ、優しさや強さ、それを思い出させてくれる本です。

しんごうきピコリ

ザ・キャビンカンパニー 作／あかね書房

もしも、信号機がピンク色になったらどうする?! 想像を超えたユニークな発想が子供たちに大人気!!

第32回日本絵本大賞読者賞受賞作品。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

受け忘れはありませんか？ 各種予防接種

平成30年度も残すところあと4カ月となりました。予防接種の種類によっては、補助に期限があります。冬休みなどを利用して体調を整え、計画的に予防接種を受けましょう。

■ 子どもの予防接種

対象のお子さんには接種できる時期に予防票を郵送しています。

- 3歳から：日本脳炎1期初回（2回）
- 4歳から：日本脳炎1期追加（1回）
- 年長の間：麻しん風しんII期
- 小学4年生：日本脳炎II期
- 小学6年生：二種混合

※0～2歳の予防接種は種類と数が多いです。受け忘れの心配がある場合は、母子手帳を持って保健センターやかかりつけの小児科に相談してください。

■ 高齢者の予防接種

- 今年度65、70、75、80、85、90、95、100歳を迎える人：成人用肺炎球菌予防接種

※生涯に一度だけの補助ですので、

接種し忘れのないように注意してください。

■ インフルエンザの予防接種も受けましょう

村では、6カ月児～高校3年生相当の年齢までと、65歳以上の人を対象に、予防接種費用2500円分の助成を行っています。今年度の期限は平成31年2月28日です。助成対象の人には予防票を配布していますので、積極的に接種しましょう。

■ インフルエンザ予防のために家庭では…

- ① 部屋の湿度を50～60%に保ちましょう。
 - ② 普段から十分な栄養と、休養を心掛けましょう。
- ☆ 家族がインフルエンザに感染した場合には、看護をする人を決め、できるだけ他の家族と接触しないようにしましょう。家族全員で手洗いやうがい、マスクの着用を徹底し、同じタオルや食器を使わないように気をつけましょう。

（保健師 久保 和）

総合判定Cは今すぐ受診を

特定健診結果はいかがでしたか。健診結果は、生活習慣病予防や、今後の健康づくりのための貴重な情報になります。健診結果を有効に活用して、生活習慣の改善に取り組みましょう。

■ 総合判定を見てください

「総合判定 A」
今回は異状ありません。

今後も定期的な健診をお勧めします。

「総合判定 B」

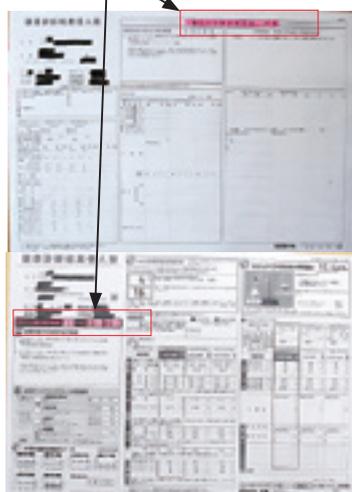
経過を見てください。

日常生活に注意し、3～6カ月後をめどに検査を受けましょう。

「総合判定 C」

医療機関を受診してください。
精密検査または治療が必要です。

個人診断結果個人票



■ 健診結果の見方は？

村では、総合判定BとCの人を対象に、健診結果説明会を開催します。聞きなれない言葉や、数値の見方を、保健師が詳しく丁寧に解説しますので、ぜひ参加してください。

日程は、健診結果に同封してあるチラシにて確認ください。

■ 特定保健指導

特定健診の結果、特定保健指導のお知らせが届いた場合には、必ず特定保健指導を受けましょう。

（国保担当 田澤 直樹）

「ねんきんネット」をご利用ください

ねんきんネットとは、ご自身の年金情報を手軽に24時間、パソコンやスマートフォンから確認できるサービスです。

また、日本年金機構から送付される通知書をねんきんネットの画面上から確認できるほか、無くした社会保険料（国民年金保険料）控除証明や公的年金などの源泉徴収票（準確定申告は除く）などを

再交付申請することもできます。再交付した通知書などは、機構に登録された住所へ郵送されます。この機会にねんきんネットをご利用ください。

ねんきんネットの利用登録は、日本年金機構のホームページからお申し込みします。



年末年始における犯罪や事故の防止

■冬の交通事故防止県民運動

△期間▽

12月1日（土）から12月10日（月）までの10日間。

△運動重点▽

- ① 冬道タイヤ装着の徹底
 - ② 飲酒運転の根絶
 - ③ スピードダウンの徹底
 - ④ 反射材用品などの活用推進
- △交通事故を防ぐために▽

● 夏タイヤのままですと、積雪や凍結路面で走ると止まることもできません。冬道用タイヤの溝の深さや空気圧を確認し、早めに装着しましょう。

● 12月に入ると、忘年会など飲酒の機会が増えてきます。一人一人が飲酒運転をしないという意志はもちろんのこと、飲酒する前に、ハンドルキーパー（運転手役）を決めるなど、飲酒をしない環境をつくりましょう。

● 積雪、凍結路面は、停止するまでに乾燥した路面より、長い距離を必要とします。速度を控え、車間をとるなど、ゆとりをもった運転を心掛けましょう。

■年末年始の特別警戒活動

△期間▽

12月14日（金）から平成31年1月3日（木）までの間。

△事件・事故に遭わないために▽
 年末年始は特に、「金融機関、コンビニエンスストアなどを狙った強盗事件」、「空き巣や事務所荒らしなどの窃盗事件」、「路面凍結などによる交通事故」などの事件や事故が心配されます。

このような事件、事故に遭わないために、「防犯や通報体制などを整える」、「鍵掛けを励行する」、「道路状況に応じた安全運転に努める」ことが大切です。

消防署たより

灯油を入れる時はストーブを消火

使用中の石油ストーブにポンプで灯油を入れたため、灯油がこぼれ火災に至った事例があります。

灯油を石油ストーブに入れる時は、必ずストーブを消してから行ってください。

■灯油の保管に関する注意

古い灯油は熱や光により酸化してしまい、機器などにお



いて不完全燃焼や配管の詰まりを引き起こす原因にもなります。昨年購入した灯油は、なるべく使わないようにしましょう。

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42-3119

村内の火災・救急（10月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	1件	5件	+5件
救急	25件	252件	-2件

村内の交通事故（10月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	1件	4件	+1件
物損事故	7件	59件	+19件
負傷者	1人	4人	+1人
死亡者	0人	1人	+1人
飲酒運転者	0人	1人	-1人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…173日
 (10月31日現在)



B型肝炎訴訟 無料電話相談

B型肝炎被害対策東北弁護士が、B型肝炎訴訟について弁護士による無料電話相談を行います。

■日時 平成31年1月21日(月)
午前10時～午後7時

■対象

B型肝炎患者またはその家族

■電話相談の番号

- ☎ 022-721-1091
- ☎ 022-721-1092

■問い合わせ

B型肝炎訴訟東北弁護士事務所
(☎ 0120-76-0152)

無くそう 高速道路逆走

高速道路への歩行者や自転車の立ち入り、車両の逆走が多発しています。このような間違い、勘違いは第三者を巻き込む重大事故に繋がります。

万が一立ち入りや逆走を目撃した場合は、「110番」または「#9910」に通報ください。

■問い合わせ

- N E X C O 東日本東北支社八戸管理事務所 (☎ 0178-27-2100)
- N E X C O 東日本東北支社盛岡管理事務所 (☎ 019-638-0190)

人権相談所 開設します

いじめ、家庭内の問題、近隣のトラブルなど人権に関する悩みに、人権擁護委員が無料で相談を受けます。

■日時 12月6日(木)

午前10時～午後3時

■場所 村山村開発センター

■問い合わせ

- 盛岡地方裁判所二戸支局 (☎ 25-4811)
- 村役場住民生活課国保住民班 (☎ 42-2111 内線 211)

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
12	2	齋藤産婦人科医院	23-2505
	9	カシオペア医院	23-3331
	16	ふくもりたこどもクリニック	43-3137
	23	二戸クリニック	25-5770
	24	すがわら消化器内科	23-2879
	30	金田一診療所	27-2205
	31	ほそかわ小児科クリニック	26-8100
1	1	小野寺内科医院	33-2505
	2	よこもり眼科クリニック	22-2230
	3	千葉耳鼻咽喉科医院	26-8133

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
12	2	國香歯科医院(石切所)	23-2764
	9	こしみず歯科クリニック	33-4618
	16	沢藤歯科医院	25-4002
	23	関歯科医院	38-2937
	24	曾根歯科医院	27-3108
	30	右門歯科クリニック	38-2288
	31	国香歯科医院(裏小路)	23-2223
1	1		
	2	菅原歯科クリニック	23-1180
	3	ますだ歯科クリニック	26-8282

国の教育ローン 子供の進学応援

国の教育ローンは、高校や大学などへの入学時、在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

■ご融資額

子供1人あたり350万円以内

■金利

年1.78%(固定金利)

■返済期間

15年以内

■お支払い

入学金、授業料、教科書代など

■返済方法

毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可)

■保証

(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可)

■問い合わせ

教育ローンコールセンター (☎ 0570-008656 または ☎ 03-5321-8656)

ごみ収集日 12月

収集区域	瀬戸内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	12月3日(月)	12月4日(火)	12月10日(月)
空き缶	12月17日(月)	12月18日(火)	12月25日(火)
粗大ごみ			12月11日(火)
紙・プラ類	12月13日(木)	12月19日(水)	12月27日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123



人のうごき

(平成30年11月1日現在)

●人口	5,818人 (-1)
男	2,791人 (-2)
女	3,027人 (+1)
●世帯数	2,170世帯 (+1)
	(カッコ内は前月比)
転入	8人 (74人)
転出	1人 (107人)
出生	2人 (17人)
死亡	10人 (93人)
	(カッコ内は1月からの累計)

働き方セミナー 女性限定で開催

女性ならではの働き方を考えるセミナーを開催します。また、2日目の午後1時からは、女性のための就職相談会も開催します。

■日時

12月3日(月)、4日(火)
※両日とも午前10時から午後3時。

■対象

二戸地域で仕事を探している人

■場所

二戸シビックセンター(カルチャールーム)

■定員

20人

■申し込み・問い合わせ

二戸地域雇用創造協議会(☎26-8061)

品質管理の 基礎知識を学ぶ

製造業において、初めての人でも分かりやすいよう、どのような仕事でどのような基礎知識が必要かを学びます。2日目は、自己分析や面接の話し方などを学びます。

■日時

●第1回…12月12日(水)
●第2回…12月13日(木)
※両日とも午前9時から午後4時。

■場所

二戸地域職業訓練センター

■定員

20人

■申し込み・問い合わせ

二戸地域雇用創造協議会(☎26-8061)

年末年始における 地域安全運動実施

年末年始は、犯罪や事故が多発する傾向にあります。地域ぐるみで防犯活動に取り組みましょう。

【運動の重点】

①鍵掛けの励行、②特殊詐欺被害防止、③子どもと女性の安全確保

■問い合わせ

村役場総務企画課(☎42-2111 内線173)

自分らしい仕事 見つけませんか

企画や営業といった基礎知識を身に付け、就職や自身の活躍に役立つ内容となっています。

■日時

●第1回…12月1日(土)
●第2回…12月15日(土)
※両日とも午前9時から午後4時。

■対象

二戸地域で仕事を探している人

■場所

二戸地域職業訓練センター

■定員

20人

■申し込み・問い合わせ

二戸地域雇用創造協議会(☎26-8061)

編集後記

◆今年の産業文化まつりで、初めてはしご車に搭乗しました。普段行く事のできない所からの眺めはとても気持ちよかったです。◆初めてといえば、当村でYouTube公式チャンネルを開設しました。初投稿は九戸まつり。「九戸村公式チャンネル」で検索してみてください。不定期更新ですが、今後とも広報くへのへをよろしく願います。(前川)



みんなで声を合わせて「ヤッホー！」(東向山頂上にて)

もみじ祭り&東向山ウォーキング

眼下に広がる
町並みに感動

10月21日、熊野館公園において熊野館公園もみじ祭りが開催されました。もみじ祭りに合わせて東向山ウォーキングも行われ、31人が参加しました。

東向山ウォーキングは、村田勝義さん(村山友会)と岩瀬好生さん(同)を先頭に、約3キロメートルの道のりを1時間かけてウォーキングしました。雲一つない秋晴れの



赤く色付いた葉と黄色く実った稲穂

中ウォーキング。参加者同士の会話や赤や黄色に色づき始めた葉を楽しみながら、東向山の頂上を目指しました。頂上では、眼下に広がる田や畑、住宅など九戸の町並みを一望することができ、参加者は目を輝かせ感動しながら景色を見ていました。ウォーキングを終えた参加者は、熊野館公園へ。振る舞われた料理を皆で食べました。香茸やシメジの炊き込みごはん、ナラタケのみそ汁、焼きそばなど秋の食材をふんだんに使った料理を味わいました。

参加者は「自分の健康を確かめるため、毎年参加しています。サポートしてくれる山友会に感謝しています」とこやかに話してくれました。参加者同士の笑顔が広がった東向山ウォーキングと熊野館公園もみじ祭りとなりました。

大自然の中をウォーキングする参加者

頂上からは村役場や家々が見渡せました

